

新社会

つくば

発行：新社会つくば

TEL 029-857-1154 FAX857-1254

金子 かずお気付

[kaneko@max.hi-ho.ne.jp](mailto:kaneko@max.hi-ho.ne.jp)

<http://kanekokazuo.hakurakuryo.org/>

2016年9月27日 第1002号



## 総合運動公園 愴

昨年8月に実施された住民投票の結果、市原市長は計画の白紙撤回を表明、議会は昨年12月に調査特別委員会を設置し、検証をおこなってきた。

9月定例議会最終日の21日に金子委員長から検証報告が行われた。

つくば市が進めた大規模総合運動公園計画が住民の反対で白紙になった経緯を踏まえ、調査特別委員会では、今後は**民意の把握に努め、施設の在り方の再検証、広域的な整備の検討**など、市民とともに作り上げる計画とすることなどを報告した。

報告書は、17の地域交流センターと6か所の窓口センターで今週から希望者には配布される。また、HPにも掲載されることになっているのでご覧ください。

## 淋 悞 或

市原市長の不出馬宣言で市長候補は新人3名の選挙戦であります。金子かずおは市民参加の総合運動公園づくりを提起し、305億円の総合運動公園計画に反対の立場で活動した五十嵐立青さんの活動に連動したいと考え、支援の取り組みを進めています。

私も引き続き議員として奮闘をしていきたいと決意を新たにしています。

### 勵 勵 勵 勵 或 憊憤或

金子さんは、これまでの政治目標「福祉の充実と住み良い町づくりを目指して」を実現するために奮闘をしてまいりました。今回も福祉・環境・教育・平和・人権を大切にす政策を具現化するために、

- ①**特別養護老人ホームの待機者ゼロ**と予防・在宅・遠隔型の医療・介護の整備。
- ②**保育園の待機児童ゼロ**で女性の社会参加を推進する環境の整備。
- ③**障がい児保育の・療育の充実**と障がい児へ支援員の増強、福祉会館づくり。
- ④**脱原発・再生可能エネルギー発電の推進**と乱開発を伴う太陽光発電の規制。
- ⑤**小田城跡などの文化財の保全**と**筑波山**など豊かな自然環境の保全。
- ⑥**便利に利用できる「つくバス&つくタク」と公共交通網の充実。**
- ⑦**定住外国人の市政参加**と国際都市にふさわしい平和な街づくり。
- ⑧**自治基本条例**の策定と各種審議会委員の公募で**市民参加**の拡充。
- ⑨**児童生徒数に見合う学区編成**と**教育環境**の充実。の**9つの政策**を発表しました。プラス1の提言は、「**市営霊園**」の構想です。要望の多い「**市営霊園**」提言を主張します。

## 小泉純一郎氏 大いに語る

今年の春、私は衝撃的な映像を目にしたんです。それは2011年3月11日、あの東日本大震災の日に、いわゆる「トモダチ作戦」で福島近海に入った米軍兵士が、スマホで撮影したものでした。

東北の被災地にへりで向かい、救援活動にあたった兵士たちが、福島沖に停泊している空母「ロナルド・レーガン」に戻ってきた。すると、放射能測定器がガーガー鳴り始める。

### 核のホロコースト(大虐殺)

兵士たちはパニックです。「終わりだ」「オレたちは今、核のホロコースト(大虐殺)の真ただ中にいるんじゃないか」と叫ぶ声も入っていました。

映像を見せてくれたのは、日系四世で広島被曝二世のエイミー・ツジモトさんという方です。「ここで被曝した兵士たちはその後体調を崩し、除隊を余儀なくされた人もいる。なのに、日米両政府は取り合ってくれない。小泉さんがアメリカに来てくれれば、ニュースになるかもしれない」と言う。それで私は5月カリフォルニア州サンディエゴへ飛んだのです。

### 内部被ばくと外部被ばく

7月5日に基金創設の記者会見を開き、東京新聞にも一面広告を出しました。

原発事故当時は海に向かって風が吹くことが多かったから、放射性のプルーム(雲)が停泊していた空母を直撃した。しかも空母では海水を濾過し、真水にして使うのですが、放射性物質までは取り除けない。シャワーや料理に使う水もすべて汚染されていたから、兵士たちは原発事故の最前線で、内部被曝と外部被曝のダブルパンチを受けたのです。



防護服も着けず、空母「ロナルド・レーガン」の甲板から放射能を含んだ雪を洗い流し、除染作業に従事する米軍兵士

### 東電とGE相手に起訴

彼らは帰国後、鼻血が出たり、下血したり腫瘍ができたり、原因不明の体調不良に襲われた。ところが、海軍病院の医者に診てもらっても「放射線が原因とは言い切れない」と因果関係を認めてもらえませんでした。

頑強な若者たちが400人も、普通ならあり得ないような体調不良を訴えている。被曝と関係があるとしか考えられない。アメリカは医療費が高いので、病院にもなかなか行けません。再就職をしようにも、体が衰弱しているから難しい。薬も高い。

彼らは、恨みがましいことは言わないんだ。「日本のことは今も大好きです」「僕らは、全力で任務にあたっただけです」と答えてくれた。思わず涙が出てしまっただけ。

現在、彼らは東電とGEを相手取ってアメリカで訴訟を起こしています。(日本ではあまり知られていないが、「トモダチ作戦」で被災地支援に参加した米兵のうち約400人が、その後被曝によると思われる健康被害で除隊を強いられ、7名が白血病などで死亡した。)

### 東電は居直り、読売は広告拒否

当然ながら、東電は「原発事故と体調不良に因果関係があるとは断定できない」と賠償を拒否しています。アメリカの裁判は日本と違って、原告も被告も徹底的に情報開示をしないと行けませんからね。「トモダチ作戦」に加わった兵士の本当の被曝線量など、表に出てきてしまう。読売新聞は広告の掲載を拒否しました。